

平成23年度 第7回教育研究評議会議事録

日時 平成23年11月16日（水）14時30分～16時43分

場所 事務局大会議室・工学部大会議室（テレビ会議）

出席者 伊東、石井、柳澤、山崎、浅利、船橋、杉山、佐藤、寺村、今野、梅澤、
國宗、塩川、荒川、酒井、西原、増田、青山、塩尻、東郷、佐古、鈴木、
渡邊修、澤田、永津、渡邊尚、田中、三村、加藤の各評議員

欠席者 碓氷、村井、竹内の各評議員

陪席者 大戸、塩田の各監事
中村、佐藤の各学長補佐

I 議事録の承認について

平成23年度第6回教育研究評議会議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 静岡大学安全衛生管理室設置要項の制定について

柳澤委員から、標記要項の制定について、資料1により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、議長から、当該「安全衛生管理室」は、平成25年4月に予定している「安全衛生センター（仮称）」設置までの間の暫定的なものである旨の発言があった。

2 平成23年度計画の変更について

山崎委員から、平成23年度補正予算（第3号）予定額の概要についての説明の後、浅利委員から、同補正予算が成立した場合の平成23年度計画の変更について、資料2により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

3 「教員データベース」の改定及び「教員の個人評価に関する実施要項による評価」の廃止について

浅利委員から、「教員データベース」の改定及び「教員の個人評価に関する実施要項による評価」の廃止について、資料3により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、浅利委員から、廃止時期は平成25年4月以降になる旨発言があった。

4 カリキュラム改革の基本方針について

石井委員から、カリキュラム改革の基本方針について、資料4により説明があり、種々意見交換を行い、次回本会議で継続審議することとした。

5 平成24年度非常勤講師所要時間数について

石井委員から、平成24年度非常勤講師所要時間数について、資料5により説明があり、続いて、議長から、「ファイナンシャルプラン2011」が審議途中であることから、本件は、前年度と同じ時間数を承認願ひ、前年度を超過している時間数については、役員会に一任願ひたい旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認した。

III 報告事項

1 企画戦略会議報告

議長から、第7回企画戦略会議（H23.11.2）について、資料6により報告があった。

2 学長選考会議報告

鈴木委員（学長選考会議副議長）から、第1回学長選考会議（H23.9.30）における審議状況について次のとおり報告があった。

○副議長に鈴木滋彦委員を選出したこと

○学長適任候補者による抱負等発表会の開催方法について改善提案があったこと

3 人文学部と中華人民共和国東華大学外国語学院との部局間交流協定締結について

佐藤委員から、標記部局間交流協定締結について、資料7により報告があった。

4 平成24年度行事予定表（学年暦）について

石井委員から、平成24年度行事予定表（学年暦）について、資料8により報告があり、①学位記授与式（静岡地区）は平成25年3月17日（日）に行うこと、②7月中の前期試験が完了するよう平成26年度から健康診断の日程を変更する方向で検討したいとの発言があった。

5 競争的資金プロジェクトチームについて

議長から、今後、戦略的に競争的資金を獲得するためのプロジェクトチーム体制を整えたいとの報告があった。

6 博士学位論文の静岡大学学術リポジトリへの登録について

加藤委員から、博士学位論文の静岡大学学術リポジトリへの登録について、資料9により謝辞及び説明があった。

なお、学位論文著者のうち連絡先不明者にかかる情報提供について、各部局指導教員に対し協力願ひたい旨依頼があった。

7 平成23年度テニユアトラック普及・定着事業（個人選抜型）の選定結果について

研究協力課長から、平成23年度テニユアトラック普及・定着事業（個人選抜型）の選定結果について、資料10により報告があった。

8 生存者叙勲について

議長から、平成23年秋の生存者叙勲について、資料11により報告があった。

9 教員採用等報告について

議長から、資料12により、工学部1件及び電子工学研究所1件の教員採用報告があった。

IV その他

1 2011年度男女共同参画セミナーの開催について

船橋委員から、2011年度男女共同参画セミナーの開催について、資料13により案内があった。

2 その他

- (1) 石井委員から、教員免許状申請にかかる新聞報道について、参考資料により報告があった。
- (2) 議長から、鈴木委員が日本学術会議第22期中部地区会議運営協議会委員（平成23年10月から3年間）に就任した旨報告があった。
- (3) 永津委員から、10月25日に行われた工学部・工学研究科改組の文部科学省への事前説明において示された要検討事項への対応について報告願いたい旨発言があり、柳澤委員から報告があった。
- (4) 寺村委員から、静岡キャンパス周辺のアパート等に居住している学生に対し、地震発生時の津波による被害を防ぐため、居住地区の標高及び避難地を示す等の注意喚起が必要ではないかとの発言があった。
- (5) 塩川委員から、キャンパス in 静岡について、配付資料のチラシ等により案内があった。
- (6) 永津委員から、超領域研究国際シンポジウムが11月28日・29日に行われる旨案内があった。

以上